

バドミントン部の皆さんへ

今、これまで経験したことのない毎日を送っている皆さんに

何か伝えることは出来ないか... そう考え筆を取りました。

かつて私自身、インターハイで日本一になる為に高校を

選んだ経験があります。

毎日必死に練習をし、とにかくインターハイに全て

をかけていた高校生活だった... といっても過言ではありません。

そんな私と同じように、全国にはこの大会を目標に日々

自分を磨いてきた選手が数多くいると思います。

その中で、挑戦さえも出来ないまま中止になってしまった

ことの悔やしい思いや残念な思いは、とてもよく理解

できます。

それも、一緒に多くの時間を過ごし、大会に挑もうと



していた仲間とそれが出来ないことは、何よりも辛い

ものだと思っています。

それでも自分自身や、日本中で頑張ってきた多くの人の命

を守るための中止...であれば、それは優勝するより

はるかに価値のある中止だと受け止めてほしいと思います。

スポーツを超えた人生の経験も積んだと考え、しっかりと

前を向いてほしい...そしてこれから先、皆さんにはまだまだ

数多くの素晴らしいことが待っています。

変わらず夢を持ち続け、高校3年間...仲間と過ごした

時間は最高だったと思えるよう、みんなで今回の出来事を

乗り越えてほしいと思います。

これからの人生が素晴らしいものでありますように...

皆さんのことを応援しています。

ヨネックス株式会社

陣内貴美子